政府アドバイザーを務める加藤敏春氏 特別招聘セミナー

「電力大改革時代」はどう進むのか

電力システム改革が与えるインパクトとビジネス発展の1年後、3年後 講 師

一般社団法人スマートプロジェクト代表&エコポイント提唱者

加藤 敏春 氏

日 時 **2013年8月27日(火)** 午後3時~5時

会場 クラブハウス会議室:赤坂 東京都港区赤坂2-5-1 東邦ビルディング6F

主 催 株式会社 新社会システム総合研究所

[重点:蓋内容]

今国会で広城系統運用機関の設立、電力小売り完全自身化、発送電分離などの成力シーテム 改革を3段階にわたり実施する電気事業法改正案が退過することが事事と決った。 常国会では最後のごたごたに紛れ通過しませんでした。0月から開催さ、一選時度では 電力システム改革を実現する電気事業法改正案が国会を通過するのが確実な情勢です。) 改革の後退を懸念する声もあるが、東京電力が経営上の理由から自ら改革イニシアティブ を推進せざるを得ない状況の下では、法案に盛り込まれる改革案が全て実行に移される可能性が

その内容やインパクトを解説するとともに、ガス会社、石油会社を含むた総合 への展望やICT企業、家電企業、自動車企業、住宅企業との合従連省、見加して大大も解説する。

- 1. 国会を通過した3段階の電力システムで
- 2. スマートグリッド「Bプラン」と政府の成長戦略
- 3. 東京電力の改革イニシアティブと全電力会社に与える影響
 - (1)東京電力のスマートメーター導入のインパクト
 - (2)東京電力の組織改革(社内カンパニー制の導入など)のインパクト
- 4. エネルギー改革とインターネット活用 (クラウド、ビッグデータ、ヴァーチャル発電所等)
- 5. 電力システム改革と総合エネルギー企業等への脱皮
- 6. 今後発展が期待されるビジネスモデル
- 7. まとめ

極めて高い。

8. 質疑応答/名刺交換

PROFILE 加藤 敏春(かとう としはる)氏

1977年東京大学法学部卒業、同年通産省(現経産省)入省,84年米国タフツ大学フレッチャー・スクールにて修士号取得。その後、産業政策企画官、在 サンフランシスコ総領事館経済担当領事,通産省サービス産業課長,金融監督庁設立準備室主任室員、東京大学大学院客員教授,内閣審議官等を歴任。

1994年から95年にかけて、インターネットの民生利用、ベンチャービジネス、産学官連携などに関するシリコンパレーの動向を日本に紹介し、ダイナミックな日本経済を創生するため「シリコンパレー・モデル」を提唱。 最近では、一般社団法人スマートプロジェクト代表を「エコポイント提唱者」として政府が進める省エネ家電を住宅エコポイント事業に協力するとともに、省エネ・節電、スマートグリッドの推進、CO2排出削減等に関する公益的活動を展開。 民主党「スマートグリッド推進議員連盟」(会長;大畠章宏元経産大臣・国交大臣)アドバイザーなどをつとめるも、政治的には超党派ペースで活動。

著書に『スマートグリッド革命』(NTT出版)、『節電社会のつくり方』(角川書店)、『エコマネー』(日本経済評論社)、『マイクロビジネス』(講談 社)など多数。2012年5月に新著『スマートグリッド「プランB」 一電力大改革へのメッセージ』(NTT出版)を上存。 エコバストとしては、東洋経済・高橋亀吉記念賞最優秀賞、日経 BP Biztech 最優秀賞、日本マルチメディア大賞などを受賞。

文けできませんのでご了承下さい。

●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。 (遅れる場合はご相談下さい)

8月27	7日(少	た)	電力大	改革時	代はど	う進むのか	J		申込日		月	日
貴上名		5										
所地												
TEL	()		_		FAX	()		_		
E-mail							•	ŤD.	カサズのゴ	80 1 ± .	EN BEET IN	いたします。
氏	名					所属部	署			ロレスで	ISMR¢.	0.72039.
※「受講証」等の記	送付先	が上記	己と異なる	場合は下	記にご記え	√下さい。 K						
通信欄												

お申込み受付 FAX 03-3261-0238

S&T出版(株) 〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-8 共和15番館ビル2階

無料 E-mail 案内を □希望する □希望しない □登録済 (✔を入れて下さい)

Tel: 03-3261-0230 / URL: http://www.stbook.co.jp

※ご記入の個人情報は当社および主催者が、事務連絡・ご案内などに使用いたします。

1 3 2 2 5 - E